

平成25年12月2日

千葉市長 熊谷 俊人 様

千葉市公園等活用事業者選定委員会
委員長 榛澤 芳雄

「稲毛海浜公園検見川地区活性化施設整備運営事業 事業者募集」及び
「昭和の森ユースホステル跡施設及びキャンプ場運営事業 事業者募集」
に係る企画提案書の審査評価結果について

標記の件について、平成25年12月2日開催の第3回千葉市公園等活用事業者選定委員会における審議の結果、市の募集条件を満たしており、公園の集客力の向上及び賑わい創出が期待できる下記の企画提案を、最優秀提案[※]として決定しましたので報告します。

記

1. 稲毛海浜公園検見川地区活性化施設整備運営事業

- (1) 最優秀提案 「Feel Sanctuary Project」 108.4点/159点
(2) 提案者 株式会社ディアーズ・ブレイン
(3) 評価理由

各施設が東京湾の眺望に配慮した設計となっており、海辺の解放感や周辺景観との調和、賑わいづくりのためのイベント開催など、公園のポテンシャルの向上を図るための様々な工夫を盛り込んでいる。また、市の事業負担に関して一定の配慮があるなど、本事業の目的を的確に捉えた計画となっており、事業予定者としての適性を有すると認められる。

(4) 意見

- ・ 任意提案施設である軽飲食施設や集会所、音楽堂などが計画に位置づけられており、イベント開催等による集客力の向上、賑わい創出が期待できる。
- ・ 施設のイメージを損なわないよう、十分な植栽管理を行うとともに、開かれた公園利用とのバランスにも配慮が必要である。
- ・ 施設計画を考慮すると、利用者が週末に集中すると想定されるため、平日の集客についても精査のうえ、収支計画に反映すること。

2. 昭和の森ユースホステル跡施設及びキャンプ場運営事業

- (1) 最優秀提案 「昭和の森 フォレストビレッジ」 74.4点/100点
(2) 提案者 株式会社R. project

(3) 評価理由

宿泊施設、キャンプ、スポーツが一体となった計画であり、合宿事業という新たな需要創出への意欲が感じられる。また、オリンピックを背景とするスポーツ機運の高まりなど、時勢をうまくとらえているほか、地域を巻き込んだスポーツ振興なども盛り込まれており、今後の事業展開に期待を抱ける提案であることから、優先交渉権者としての適性を有すると認められる。

(4) 意見

- ・ 昭和の森という立地と既存施設について、現状を的確に捉えた分析が行われており、公園の特性をうまく引き出す提案となっている。
- ・ 構築した企業のネットワークや実績に基づく提案内容に具体性があり、新しい会社ではあるものの、事業展開に向けた意欲・姿勢が感じられる。
- ・ 公園のイメージを変え得る積極的な事業提案である。
- ・ 市民サービス維持の面から、事業を安定的かつ継続することが重要であり、それを支えるための経営強化が望まれる。

3 採点表 別紙のとおり

※ 昭和の森ユースホステル跡施設及びキャンプ場運営事業については、当該提案者を「優先交渉権利者」に読み替える